「バスの日」（９月２０日）のイベント

静岡県バス協会では、９月２０日の「バスの日」にちなんで、日頃のバス利用に感謝すると共に、更なるバスの利用促進を図るため、県内主要都市において観光バスガイド等により下記の通り広報キャンペーンを執り行います。

記

１．実　施　日　　令和８年９月１７日（木）

※雨天決行ですが、台風など悪天候が予想される場合は、予告なしに急遽中止となる場合がございます。

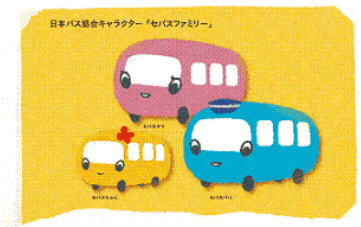
２．場所及び時間　　ＪＲ東海各駅改札前

・静岡駅　　７：５０～８：１０頃
・三島駅　　７：４０～８：００頃
・沼津駅　　７：４５～８：０５頃
・富士駅　　７：４０～８：００頃
・浜松駅　　７：５０～８：１０頃

※配布する啓発品（静岡県バス協会オリジナルトートバッグ）が無くなり次第、終了となります。

３．「バスの日」の由来

日本で初めてバスが走ったのは、明治３６年（１９０３年）９月２０日、京都市の堀川中立売 ～ 七条 ～ 祇園において二井商会が蒸気自動車を改良した６人乗り(幌なし）の乗合自動車で運行したのが始まりです。

なお、当県では明治３９年８月、静岡市の伝馬町（葵区）～江尻（清水区）において東海自動車が大きな箱形の車で運行したとされています。

日本バス協会では、「いつでも、どこでも、みんなのバス」をテーマに９月２０日をを「バスの日」として昭和６２年（１９８７年）１１月１０日に定め、昭和６３年から全国各地で「バスの日」にちなんだイベントを開催することとしております。